

第2章

高齢者を取り巻く現状

第2章 高齢者を取り巻く現状

1. 人口構成の状況

本市の総人口は、平成29年9月末現在、479,332人であり、平成32年度までは年々増加していますが、その後減少傾向になると推計されます。

総人口に対する人口構成別で見ると、年少人口（0-14歳）及び生産年齢人口（15-64歳）は、平成30年度から減少が続き、高齢者人口（65歳以上）は、今後も増加が続きと推計されます。

（人）

	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成37年度	
総人口	479,332	479,017	479,307	479,593	478,769	475,467	
年少人口（0-14歳）	66,921	66,465	66,277	66,088	65,522	63,254	
生産年齢人口（15-64歳）	289,465	286,205	283,873	281,539	280,009	273,891	
高齢者人口（65歳以上）	122,946	126,347	129,157	131,966	133,238	138,322	
高齢化率	25.6%	26.4%	26.9%	27.5%	27.8%	29.1%	
再掲	前期高齢者（65-74歳）	65,287	66,027	66,937	67,847	66,331	60,265
	後期高齢者（75歳以上）	57,659	60,320	62,220	64,119	66,907	78,057

※平成29年度は実績（大分市の統計数値）、平成30年度以降は推計値

2. 高齢化率の伸び

本市における65歳以上の高齢者人口は、平成29年9月末現在122,946人で高齢化率は25.6%となっています。

介護保険制度が創設された平成12年9月末（高齢者人口62,231人、高齢化率14.2%）と比較すると、高齢者人口は約2倍に増加し、高齢化率は11.4ポイントの増加となっています。

また、団塊の世代が後期高齢者となる平成37年（2025年）では、高齢者人口138,322人で高齢化率は29.1%と推計され、国及び県の高齢化率と比較すると下回っているものの、高齢化率は急速に上昇するものと思われます。

		2015年 (平成27年度)	2017年 (平成29年度)	2025年 (平成37年度)
65歳以上 高齢者人口 (割合)	大分市	116,354人 (24.3%)	122,946人 (25.6%)	138,322人 (29.1%)
	大分県	341,745人 (29.3%)	362,997人 (31.5%)	372,463人 (34.1%)
	国	3,347万人 (26.3%)	3,516万人 (27.8%)	3,677万人 (30.0%)

(参考) 国勢調査、社会保障・人口問題研究所HP

3. 高齢者のいる世帯の状況

平成27年10月1日実施の国勢調査によると、本市では高齢者のいる世帯数は72,946世帯となっており、全国や大分県と比較すると低いものの、総世帯数に占める高齢者のいる世帯数の割合は36%を占めています。

また、高齢者のいる世帯の構成割合について全国や大分県と比較すると、ひとり暮らし世帯数、高齢者夫婦世帯数、その他世帯数はともに同程度の割合になっていることがわかります。

(世帯)

	全国		大分県		大分市	
	世帯数	構成比	世帯数	構成比	世帯数	構成比
総世帯数	53,331,797	100%	485,001	100%	203,025	100%
高齢者のいる世帯数	21,713,308	41%	221,043	46%	72,946	36%
ひとり暮らし世帯数	5,927,686	27%	62,766	28%	19,767	27%
高齢夫婦世帯数	6,079,126	28%	67,175	30%	20,474	28%
その他世帯数	9,706,496	45%	91,102	42%	32,705	45%

(参考) 2015年国勢調査

4. 要介護・要支援認定者の状況

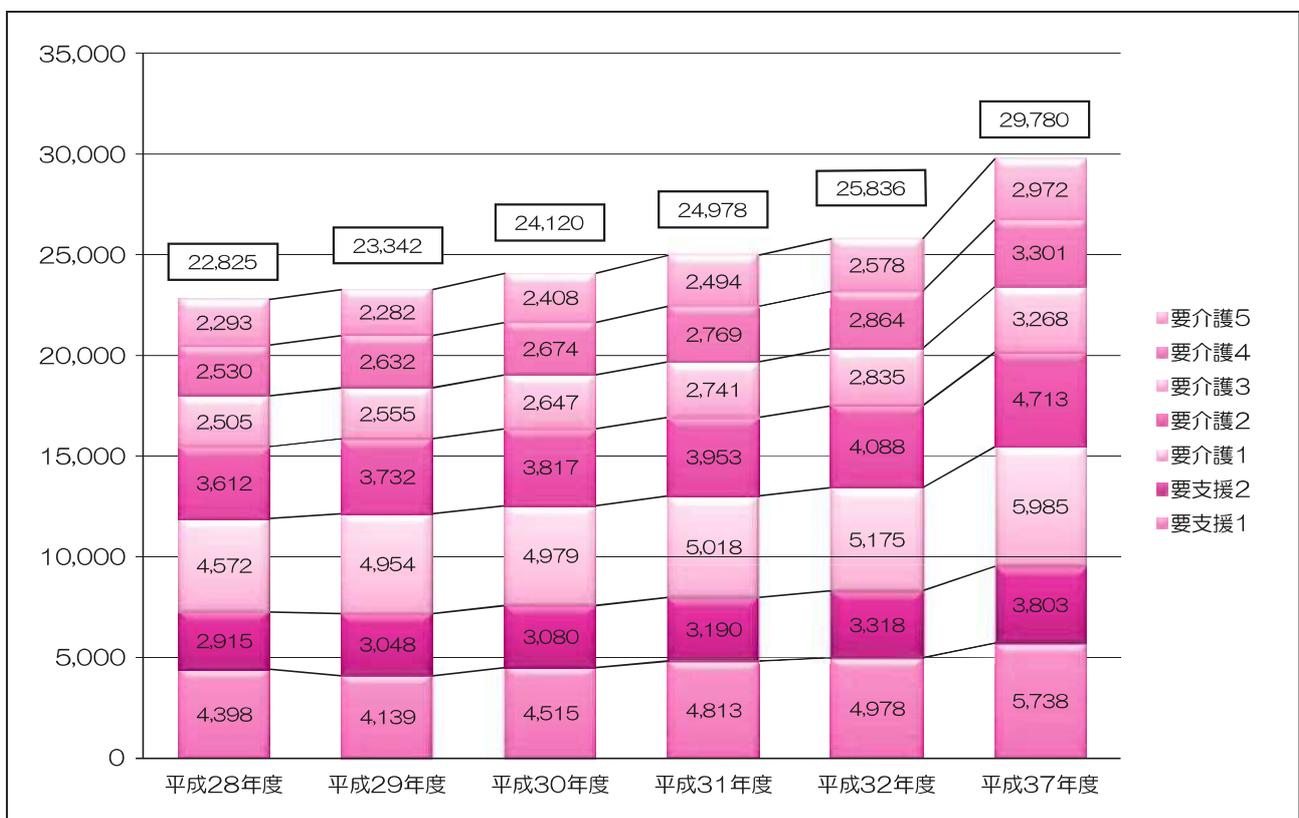
本市の要介護・要支援^(注3)認定者数は、平成12年4月に介護保険制度が創設されて以来年々増加し続けており、平成29年9月末現在では、23,342人となっています。

今後、要介護・要支援認定者数については、平成29年度以降毎年増加を見込んでおり、団塊の世代が後期高齢者となる平成37年(2025年)では要介護・要支援認定者数は29,780人と推計されます。

なお、第6期計画では、平成28年度23,937人、平成29年度24,952人、そして平成37年度を32,342人と推計していましたが、平成28年度の実績は22,825人であり、さらに第7期計画の策定にあたり新たに推計を行ったところ、平成29年度、平成37年度においても認定者数が減少することが見込まれます。

認定者数が減少した要因は、ケアマネジメントの質の向上のための各種研修の実施や介護予防活動など、本市が取り組んできた介護予防事業の効果によるものと推測されます。

(人)



(人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成37年度
要支援1	4,398	4,139	4,515	4,813	4,978	5,738
要支援2	2,915	3,048	3,080	3,190	3,318	3,803
要介護1	4,572	4,954	4,979	5,018	5,175	5,985
要介護2	3,612	3,732	3,817	3,953	4,088	4,713
要介護3	2,505	2,555	2,647	2,741	2,835	3,268
要介護4	2,530	2,632	2,674	2,769	2,864	3,301
要介護5	2,293	2,282	2,408	2,494	2,578	2,972
合計	22,825	23,342	24,120	24,978	25,836	29,780

(各年9月末の推計人口に認定率を乗じて推計した値)

5. 高齢者実態調査の実施

大分市に居住する65歳以上かつ要支援状態区分が自立・要支援1・要支援2の高齢者の生活実態、健康状態、さらには施策ニーズ等を把握し、「高齢者福祉計画及び介護保険事業計画」策定のための基礎資料を得ることを目的として実施しました。

○ 調査対象者の抽出方法と対象者数

65歳以上の市民の方の中から6,900人抽出。

○ 調査方法

郵送調査法

○ 調査実施期間

平成29年1月20日～平成29年2月10日

○ 回収状況

発送数 6,900件

有効回収数 4,742件

有効回収率 68.7%